【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2001-334739(P2001-334739A)
【公開日】平成13年12月4日(2001.12.4)
【出願番号】特願2000-156657(P2000-156657)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　35/06
　Ｂ４１Ｊ　17/30
　Ｂ４１Ｊ　21/16
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　35/06
　Ｂ４１Ｊ　17/30　　Ａ
　Ｂ４１Ｊ　21/16

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月10日(2005.2.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　リボンカートリッジから引き出されたインクリボンを介して記録紙に印刷を行うインパクト方式の印字ヘッドと、
　前記印字ヘッドを搭載し、前記インクリボンと当接可能な範囲で往復動可能に構成されたキャリッジヘッドとを備え、
　前記キャリッジヘッドは、
　前記印字ヘッドが配置されるキャリッジ本体部と、
　前記印字ヘッドに対して前記インクリボンを案内するリボン経路を形成するためのヘッドプロテクト部と、
　前記ヘッドプロテクト部に対して前記リボン経路を挟んでこのリボン経路の上流側に対向配置された第１のリボンガイド部と、
　前記ヘッドプロテクト部に対して前記リボン経路を挟んでこのリボン経路の下流側に対向配置された第２のリボンガイド部であって、前記インクリボンを前記リボン経路上に導く導入面が形成されたものとを備え、
　前記第１のリボンガイド部は、前記ヘッドプロテクト部とほぼ同一高さで設けられる一方で、前記第２のリボンガイド部は、前記ヘッドプロテクト部より低い高さで設けられるとともに、前記第２のリボンガイド部の導入面は、前記ヘッドプロテクト部に向かい上方に傾いて形成されていることを特徴とするプリンタ。
【請求項２】
　前記リボンカートリッジは、カートリッジ部の両側部分から腕状に設けられ前記インクリボンが前記カートリッジ部から引き出され前記カートリッジ部に収納されるための第１及び第２のリボン引出部を備え、
　前記ヘッドプロテクト部は、前記第１及び第２のリボン引出部を結ぶ直線よりも紙経路側に張り出して配置され、
　前記第２のリボンガイド部の導入面は、前記キャリッジヘッドの前記第２のリボン引き出し部側への移動に応じて所定の角度をもって傾いた場合のインクリボンに対して前記紙

経路側に位置するように配置されていることを特徴とする請求項１記載のプリンタ。

【請求項３】

前記キャリッジヘッドを、前記第２のリボン引出部側の所定位置に移動させてリボン装着処理を行うように制御する制御部を備えていることを特徴とする請求項２記載のプリンタ。

【請求項４】

請求項１乃至３のいずれか１項記載のプリンタと、

記録紙に記録された磁気情報を読み取り可能な読取ヘッドとを備えたことを特徴とする複合処理装置。